

2017年4月19日

SUBARU インプレッサが米国Wards社の「10ベストインテリア」賞を受賞

～SUBARUデザインランゲージに基づいた内装デザイン・質感、マルチメディアシステムの操作性に高評価～

このたび、SUBARUインプレッサ(米国仕様車)が、米国の自動車専門メディアであるWards社の「2017 Wards 10ベストインテリア賞」を受賞しました。SUBARU共通のデザインランゲージ“DYNAMIC x SOLID”に基づき構築した大胆な造形や、クラスを超えた質感を実現したインテリアデザインが高く評価されました。

優れた操作性を実現するマルチファンクションディスプレイを縦型エアイベントで挟む形で構成したインストルメントパネルが特徴的なインプレッサのインテリアは、金属調・カーボンファイバー調の各種トリムやステッチ等のアクセントにより造りこまれた質感とともに、人間工学的に配置されたスイッチ類や、より立体的な造形に刷新したシートなどにより、次世代SUBARUの第一弾にふさわしい機能性も提供しています。

2011年以来7回目の実施となる、2017 Wards 10 ベストインテリア賞の選定においては、造形の美しさ、快適性、人間工学的見地での機能性、使用される内装材や各部品の仕上げ、電装品の使い勝手などが評価対象となります。ノミネートされる車両の価格に制限は無く、全面刷新された車両もしくは前年から大幅に改良された車両が評価されます。今回、インプレッサはノミネートされた31車種のインテリアの中から「10ベストインテリア賞」に選出されました。

SUBARUは、ブランドステートメントである“Confidence in Motion”を通じて、SUBARUならではの「安心と愉しさ」の提案を掲げています。この「安心と愉しさ」を支える重要な要素である「安全」を、ALL-AROUND SAFETYの考え方の基に、0次安全、アクティブセイフティ、プリクラッシュセイフティ、パッシブセイフティの各技術進化により実現していきます。



SUBARU インプレッサ(米国仕様)